

《まめ知識》



プラスチックの起源

2009年6月

「天然樹脂」を知っていますか？樹から採れる脂のことを言い、漆が代表的です。元々、「樹脂」という言葉はそれだけで「天然樹脂」を指していたのですが、後に人工の合成樹脂(プラスチック)が誕生し、それと区別するためにそう呼ばれるようになりました。

さて、この漆がまさにプラスチックの起源で、耐久性に非常に富み、縄文時代から器の塗装などに利用されていました。ある遺跡で縄文時代の漆器が発掘されたのですが、木材などは痛みが激しかったのに対し、その漆器は鮮やかな色をしていたそうです。

しかし漆の採取・精製には手間がかかり、大変貴重なものだったので、人々は昔から漆の代わりになるものを求めていました。そして、やっと現在のプラスチックの先駆けとなるセルロイドが発明されたのは、なんと今からたった130年ほど前の19世紀中頃のことでした。

セルロイドのおはなしは、また来月。

Copyright(c) 2006 OKAYAMA CO., LTD. All Right Reserved



〒113-0034 東京都文京区湯島2丁目32番7号

TEL 03-5688-6700 / FAX 03-5688-6709 [E-MAIL okayama@kk-okayama.co.jp](mailto:okayama@kk-okayama.co.jp)